

子機 呼出ボタンの番号設定方法

- ① 表示機の表示が無い待受状態から“ENTER”を長押しすると「01」と表示されます
- ② もう一度“ENTER”を押し、数字が点滅したら設定したい番号を“△”“▽”で選択
- ③ 設定番号を決めたら、“ENTER”押す
- ④ 表示中の2桁の数字が点滅中に設定したい子機送信機ボタンの“CALL”を押す
- ⑤ 「ピンポン」と音がなれば設定完了
- ⑥ 続けて番号設定するには“△”“▽”で番号を表示、②～⑤を繰り返す
- ⑦ 全ての番号設定が完了したら、“ESC”を押して通常画面に戻します

(子機の“CALL”ボタンを押して、設定した番号が表示されることを確認してください)

※S-CALL3では、設定した子機の呼出し番号を上書きすることが可能です。
そのため設定した番号を子機の裏面などに明記しておくことをお勧めします。

- ① 表示の無い待受状態から、“FUN”を長押し、「F1」が表示され、“▽”を押す
- ② 「F9」と表示され、“ENTER”を押し“△”“▽”で「1」に変更、“ENTER”を押し点滅させる
- ③ “ENTER”を再度押し「1」が点滅中に取消機ボタンの“①”を押す
(2個目は「2」、3個目は「3」、4個目は「4」…となります)
- ④ 「ピンポン」と音がなれば設定完了

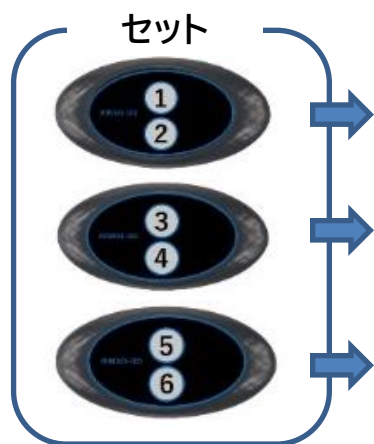
設定終了しましたら最後に“ESC”を2回押して通常画面に戻します



※ ①ボタンを押して1マス目、②ボタンは2マス目の表示番号が消えます

※ 1～20番まで設定できます但し、番号を重複することは出来ません

- ① 表示機の表示がない待受状態から“FUN”長押しする。『F1』を“△ ▽”で『F6』に表示させる。“ENTER”を押す
- ② “△ ▽”『1』(表示機の1, 2番目消し)を選択し“ENTER”を押す
- ③ “△ ▽”『1』を選択し“ENTER”を押し、数字が点滅中に設定したい子機ボタンを押す
ピンポンと鳴れば設定完了。ESCを押し『F6』に戻す。(設定手順 F6→1→1)
- ④ 同様に、3, 4番目消しの設定手順は、F6→2→1
5, 6番目消しの設定手順は、F6→3→1 (2セット目以降は末尾が2 or 3)
- ⑤ “ESC”を3回押して表示機を待受け状態にする。



【2セット目、3セット目の手順】

F6 → ENT → 1 → ENT → 2 or 3 → ENT 子機ボタン押す
(①②) (セット目)

F6 → ENT → 2 → ENT → 2 or 3 → ENT 子機ボタン押す
(③④)

F6 → ENT → 3 → ENT → 2 or 3 → ENT 子機ボタン押す
(⑤⑥)

※設定したボタンを押して確認下さい。取消し機専用シールは必要な番号と枚数をご連絡下さい

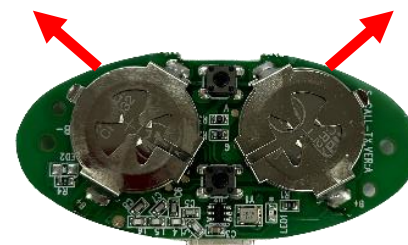
S-CALL3 電池交換方法



①土台の板をひねって外す



②裏側のビスを2本取る



③電池を矢印方向に押し出して下さい

④基板をしっかりと抑え、左右電池を内側から外に向けて
細い棒やドライバーで押し出して下さい

接触不良を無くすため電池はきつく固定しております
基板をキズ付けないように平行に押し出して下さい

※指などをケガしないようにお気をつけ下さい

